

広島市植物公園 見どころ案内

ハナショウブ (アヤメ科)

江戸系・伊勢系・肥後系・長井系など多くの品種を植栽。まだ見ることができます。

水琴窟と苔庭

6月5日にオープンした水琴窟と苔庭。あわせて苔15種をパッチワーク花壇でお披露目しました。

夏のカラフルリーフ展

インドアグリーンに適する色とりどりの葉色をもつ植物や、和風庭園にも合う斑入りの植物を展示しています。

7/18(月・祝)まで展示温室にて開催。

大温室改修のため休館中

リニューアルオープン
は平成29年秋ごろです。
(予定)

ゾウコンニャク (サトイモ科)

東南アジア～オーストラリア原産。花は終わっていますが、高さ・幅とも 2.5m ほどの巨大な葉を繁らせています。

ナツツバキ (ツバキ科)

日本～朝鮮半島原産の落葉高木。直径5cmほどの白花を咲かせています。

アジサイ‘アナベル’

(アジサイ科)

北アメリカ産の園芸品種。白色の装飾花が集まり大きくなるのが特徴です。

ガクアジサイ(アジサイ科)

房総半島～四国の沿岸部に自生するアジサイです。開花はヤマアジサイに比べてやや遅い。

トチノキの一種(パルビフロラ種)

(ムクロジ(トチノキ)科)

北米原産。白い花が満開です。和名はありません。

アジサイ展

清楚なヤマアジサイ、素朴なガクアジサイ、華麗な園芸アジサイ、珍しいアジサイの仲間などアジサイの奥深い魅力を紹介しています。

6月26日(日)まで屋外展示場にて開催。

スズランノキ

(ツツジ科)

北アメリカ産の落葉高木。白いスズランに似た花が少しずつ咲き始めています。秋の紅葉も美しく、三大紅葉樹の一つです。

ヘメロカリスの園芸品種

(ススキノキ(ユリ)科)

日本原産のユウスゲやカンゾウの仲間ですが、主に欧米で改良され、豪華で色とりどりの品種があります。一日花ですが、次々に咲きます。

